

特定希少野生動植物を指定しました

富士宮市自然環境の保全及び育成条例を改正し、平成23年3月1日に施行となりました。この度の改正では、市内に棲息又は生育している希少な野生動植物を保護するため、「特定希少野生動植物」の指定、「自然環境保全地区」の指定、「自然環境保全活動団体」の承認等が規定されています。

平成23年3月8日(火)に6種類の「特定希少野生動植物」を告示し、保護することとなりました。

規制内容

「特定希少野生動植物」に指定された動植物(卵、種子等を含む)は、捕獲・採取・殺傷又は損傷(以下「捕獲等」という。)しようとする者は、市長の許可が必要です。

※許可する場合

- ・教育や学術研究のために捕獲等をする場合
- ・生息地又は生育地において繁殖を目的に捕獲等をする場合
- ・生息状況又は生育状況の調査を目的とする場合
- ・「特定希少野生動植物」の保護に資すると認められる場合

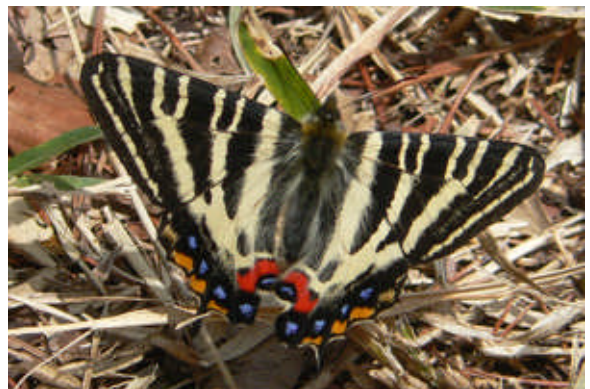
罰 則

- ① 許可なく捕獲等をした者、中止命令に従わない者・・・5万円以下の過料
- ② 市に報告をしない者又は虚偽の報告をした者、市による立入検査又は調査を拒み、妨げ、又は忌避した者・・・3万円以下の過料

特定希少野生動植物

1 ギフチョウ 【アゲハチョウ科】

特徴 開張 50～60mmの中型の蝶で、黄色と黒の縞模様、後翅に赤、青、オレンジの紋がある。成虫は、4月上旬に出現する。幼虫はカンアオイ類を食べて育ち、6月から翌春まで蛹で過す。



2 クロシジミ 【シジミチョウ科】

特徴 開張オス 32～35mm、メス 35～40mm の蝶。地色は暗褐色で、オスは弱い紫色の輝きがある。本種の幼虫は1～2齢期にアブラムシ類やキジラミ類の分泌物を食べて育ち、その後、クロオオアリの巣の中でアリの吐き出したものを食べて生活する。アリの巣の中で蛹となり、6～7月に羽化して地上にはい出す。



3 **アサマフウロ** 【フウロソウ科】

特徴 多年草。高さ60～80cm。葉は基部近くまで掌状に5深裂し、裂片は更に切れ込む。花期は8～9月。花は濃紅紫色で、径3～4cm。花弁は基部に白毛がある。



4 **オオサワトリカブト** 【キンポウゲ科】

特徴 多年草。茎は直立し、高さ25～70cm。葉は5深裂し、裂片は深く切れ込む。葉の下面脈上の毛は開出する。花柄、葉柄、がく片の外面に立毛がある。花期は8～9月。青紫色の花をつける。富士山の大沢で発見され、和名がつけられた。



5 **キシミレ(イチゲキシミレ)**【スマレ科】

特徴 多年草。根出葉は長い柄がある。茎は直立し、高さ10～15cm。葉は通常3個。花期は4月。上部に1個黄色い花をつける。静岡県は東限自生地である。



6 **スルガジョウロウホトギス** 【ユリ科】

特徴 多年草。高さ40～80cm。茎にはほとんど毛が無い。花期は9～10月。花は黄色で、茎の先に通常1～3個下向きにつく。富士宮市で発見され、和名がつけられた。

